

輸 送 動 向 に つ い て (7 月 分)

平成 2 1 年 8 月

1 . 輸 送 概 況

今月は、下旬の「平成 21 年 7 月中国・九州北部豪雨」をはじめとして、各線区において大雨による輸送障害が頻発したことにより、月全体では高速貨 205 本が運休した。

荷動きについては、需要低迷に伴う生産調整が継続したほか、輸送障害の影響を強く受け、月間を通し極めて低調に推移した。

コンテナ貨物は、自動車部品、紙・パルプ、農産品・青果物などすべての品目が前年を下回り、全体では前年比 82.6%となった。自動車部品、紙・パルプは需要の低迷に伴う生産調整の継続等により、大きく減送となった。また、農産品・青果物は天候不順の影響による野菜類等の生育不良および飼料用政府米の販売低迷により減送となった。なお、食料工業品は清涼飲料水が全国的な天候不順の影響を受け、低調に推移した。

車扱貨物は、石油、セメント・石灰石など、すべての品目が前年を下回り、全体では前年比 89.9%となった。石油は揮発油が前年の価格高騰を受けた需要の落ち込みの反動で上回ったものの、灯油、重油、軽油は生産活動の低迷のほか、一部価格変動を見越した買い控えの影響を受けたことにより、全体では前年を大きく下回った。セメント・石灰石は大雨による輸送障害の影響を受け減送となった。

2 . 輸 送 実 績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	月 計		前年比	年 度 累 計		前年比
	本年実績	前年実績		本年実績	前年実績	
コンテナ	1,685	2,042	82.6%	6,478	7,768	83.4%
車 扱	779	866	89.9%	3,060	3,447	88.8%

3 . 品 目 別 輸 送 実 績 表

(単位:千トン、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	115	150	-35	76.7%
	化学工業品	170	196	-26	86.7%
	化学薬品	128	146	-18	87.7%
	食料工業品	297	332	-35	89.5%
	紙・パルプ	258	336	-78	76.8%
	他工業品	124	160	-36	77.5%
	積合せ貨物	179	209	-30	85.6%
	自動車部品	55	82	-27	67.1%
	家電・情報機器	36	40	-4	90.0%
	エコ関連物資	30	32	-2	93.8%
	その他	293	359	-66	81.6%
	コンテナ計	1,685	2,042	-357	82.6%
車 扱	石油	483	542	-59	89.1%
	セメント・石灰石	119	132	-13	90.7%
	車 両	84	86	-2	97.7%
	その他	93	107	-14	86.7%
	車 扱 計	779	866	-87	89.9%

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)